

---

---

## 第 9 章 夜間の飛翔状況調査結果

---

---

### 9.1 飛翔状況（平面軌跡）

レーダーにより 4 月 24 日 19 時から 25 日 1 時まで観測された鳥類の飛翔軌跡を図 9.1-1 に、1 時間毎の飛翔軌跡を図 9.1-2 に示す。

全 200 例の飛翔軌跡のうち、シギ・チドリ類と推定されるものが約 6 割を占める中、橋梁計画域（河口域）を通過する鳥類の飛翔軌跡は中央及び右岸側に集中し、左岸側は少なかった。なお、19 時から 21 時まで右岸河口域は波浪により観測できなかった。

河口干潟の鳥類の飛来箇所は潮位変動の大きい河口端部分へ集中しており、阿波しらす大橋側への飛来は少なかった。また、河口干潟への飛来や河口干潟からの飛去の軌跡は橋梁計画域に集中するだけでなく、護岸各所を直接横切る軌跡も多数確認された。

なお、阿波しらす大橋を飛翔通過したと考えられる飛翔軌跡を図 9.1-3 に示す。全 15 例のうち、13 例が橋梁下を通過したと判断された。

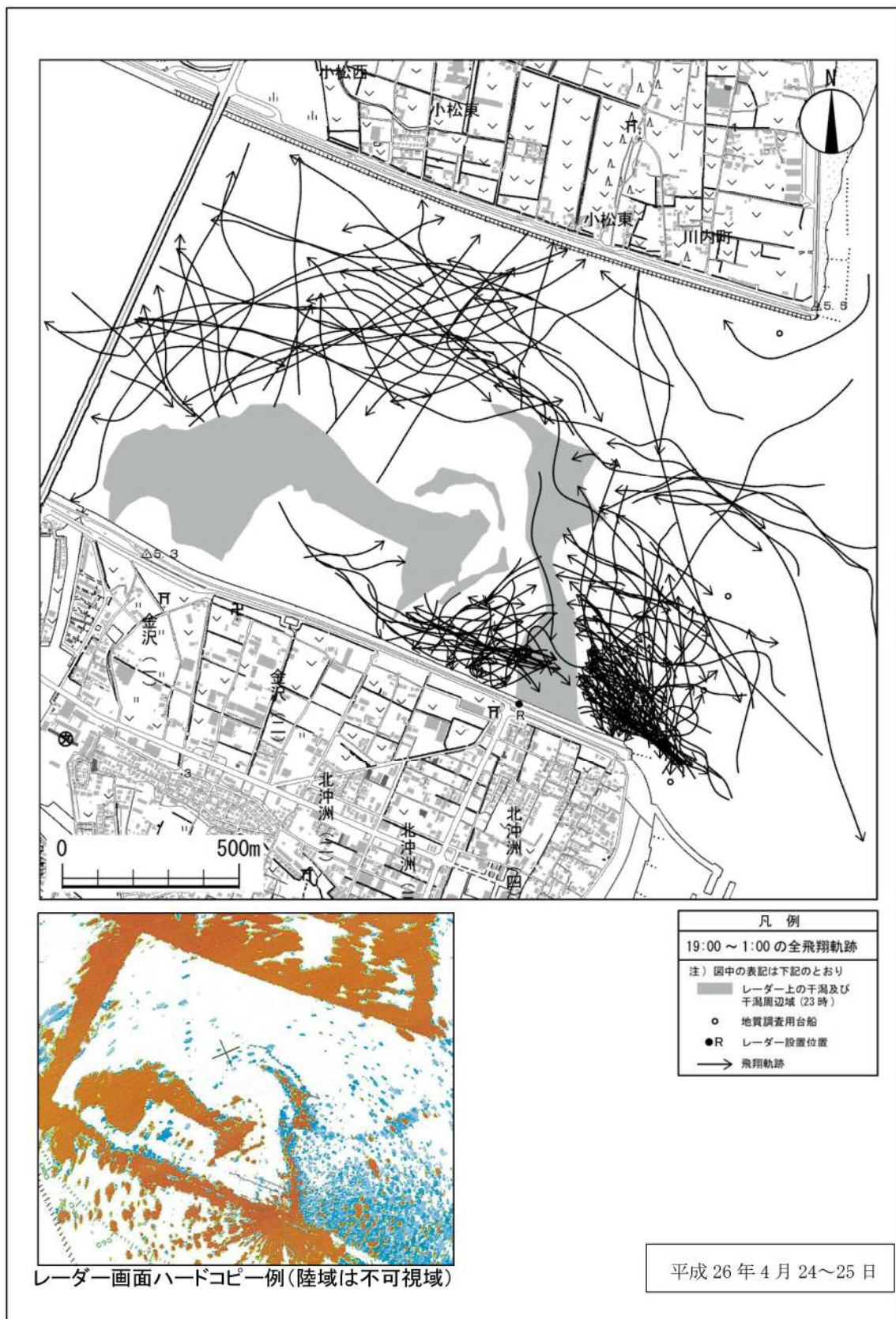


図 9.1-1 夜間飛翔状況 (19:00~1:00 の全飛翔軌跡)

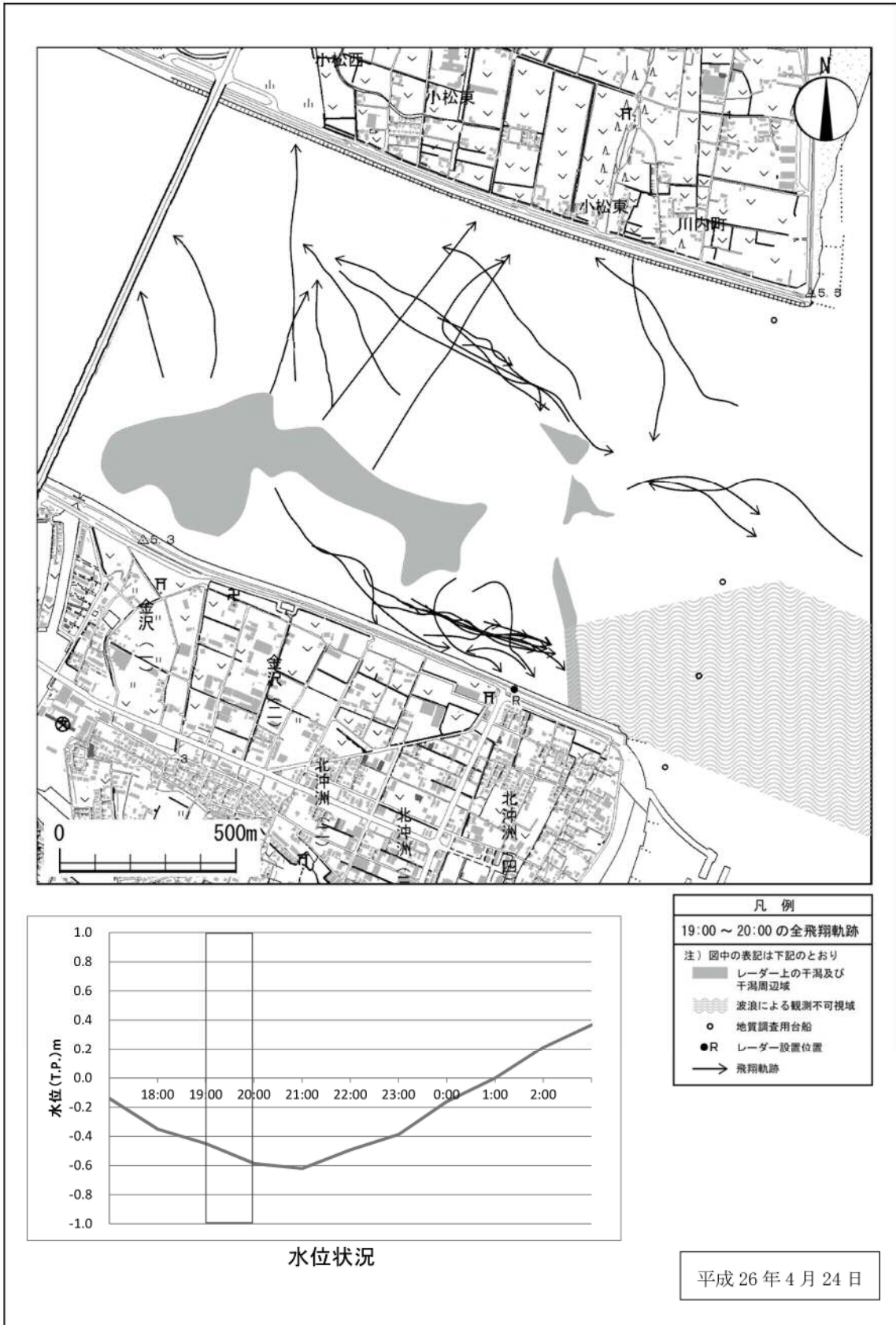


図 9.1-2(1) 時間帯別飛翔状況 (19:00~20:00)

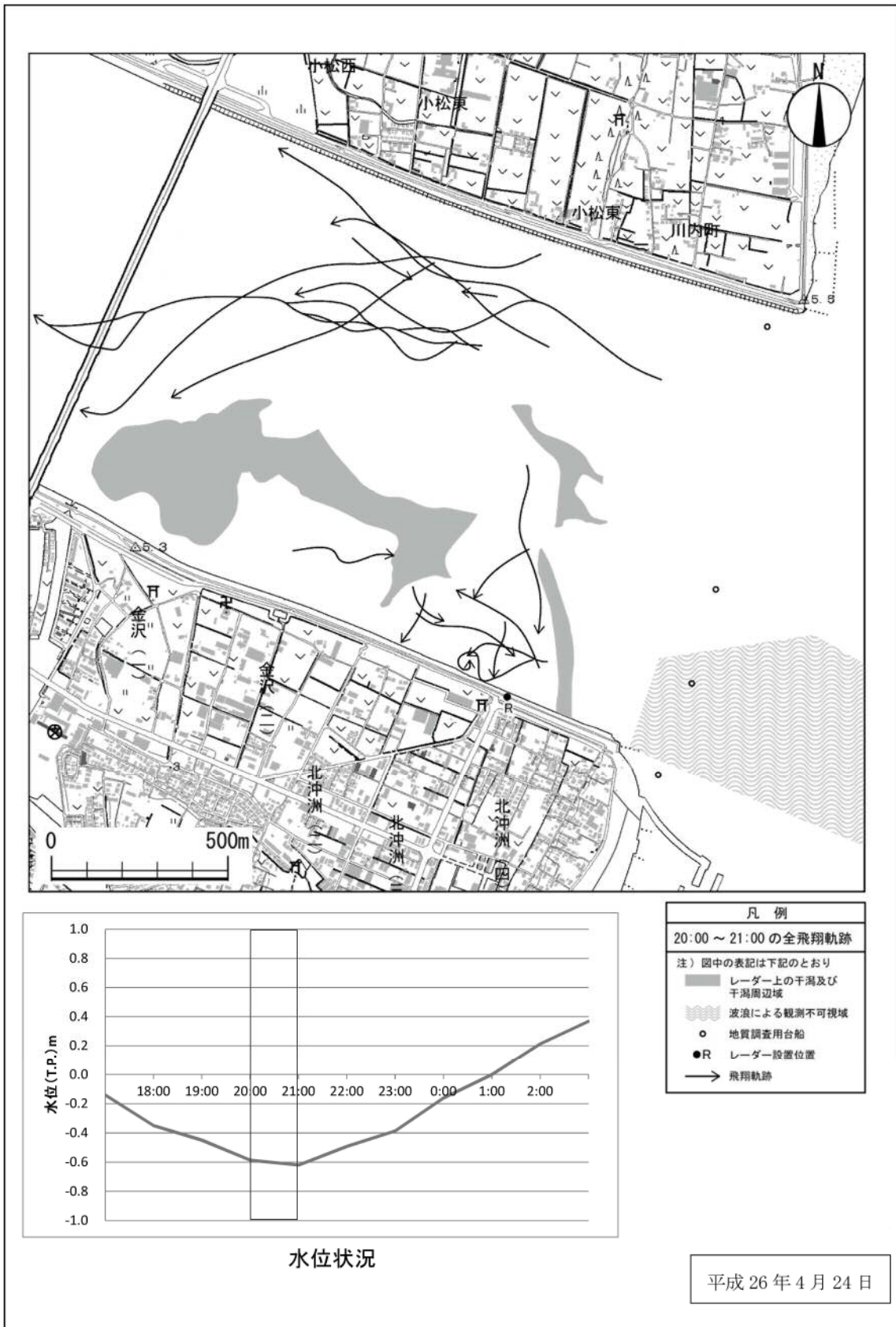


図 9.1-2(2) 時間帯別飛翔状況 (20:00~21:00)

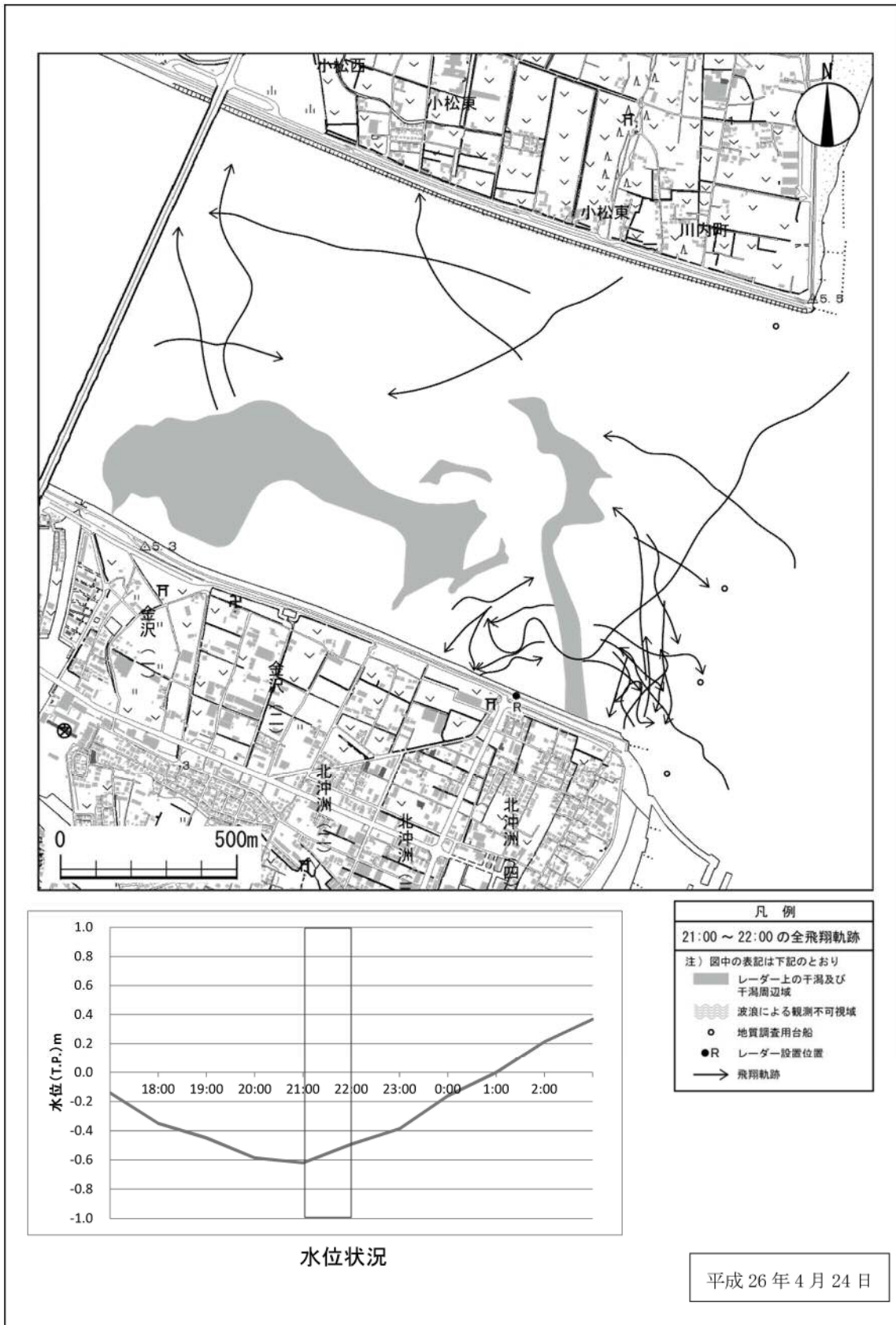


図 9.1-2(3) 時間帯別飛翔状況 (21:00~22:00)

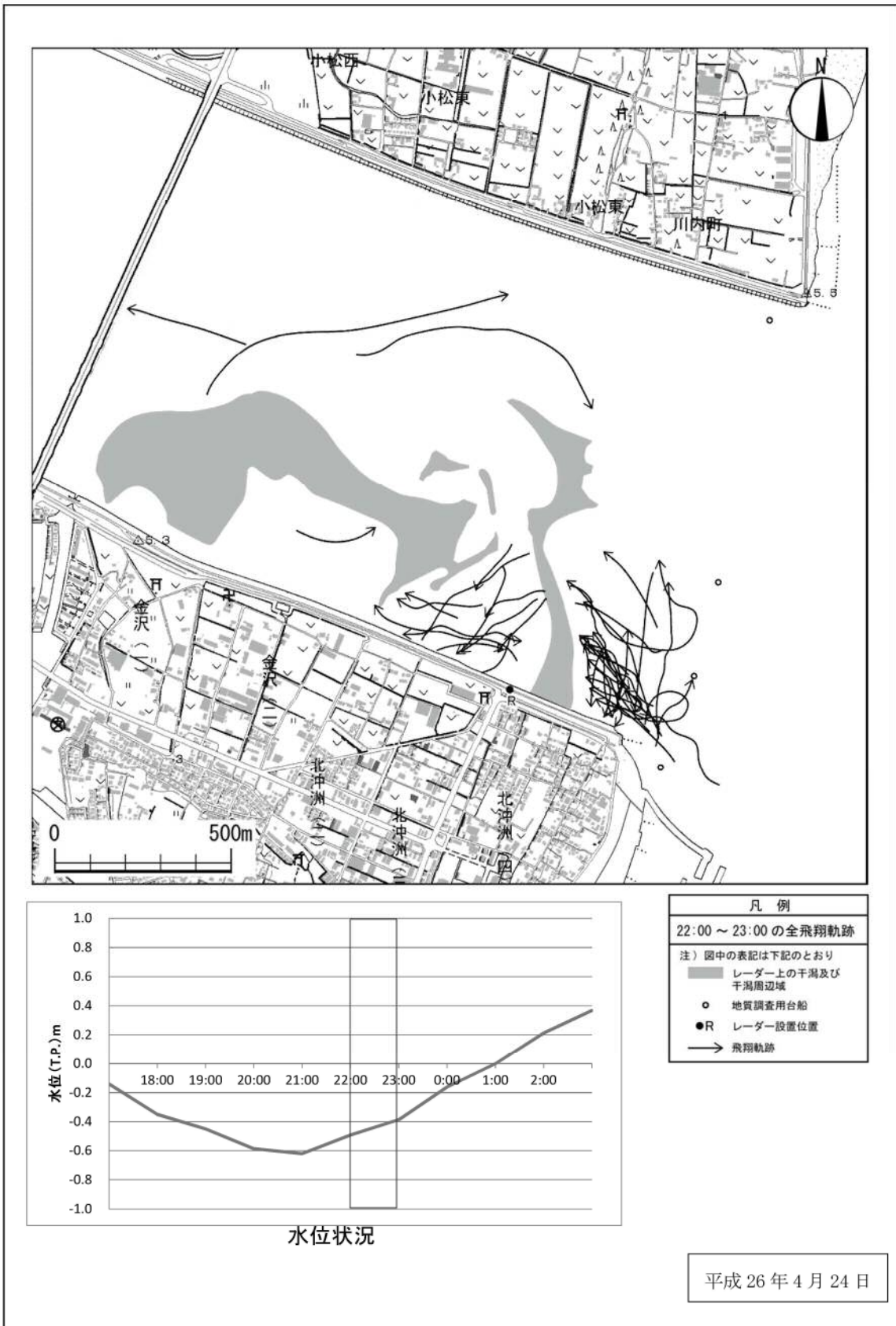


図 9.1-2(4) 時間帯別飛翔状況 (22:00~23:00)

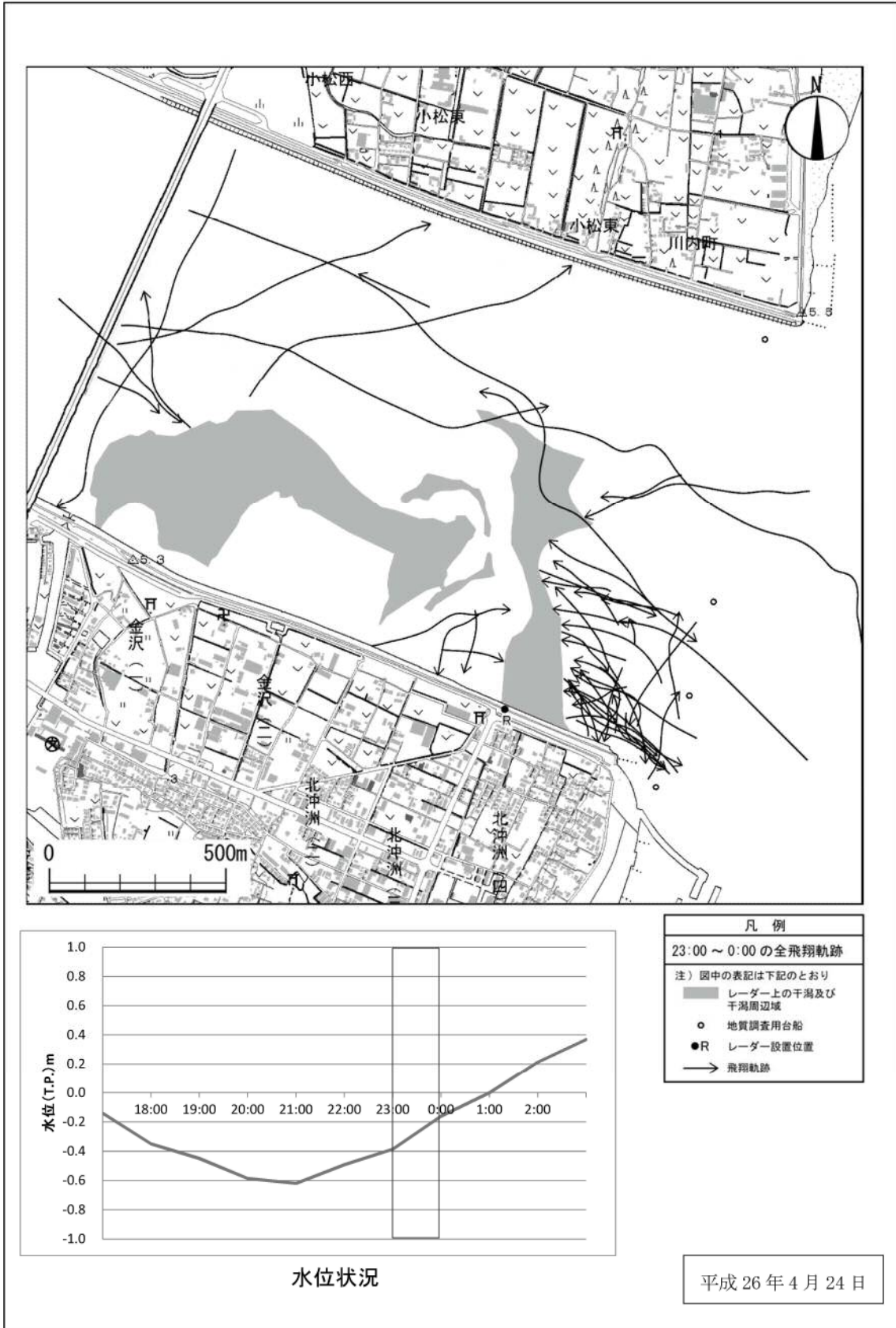


図 9.1-2(5) 時間帯別飛翔状況 (23:00~0:00)

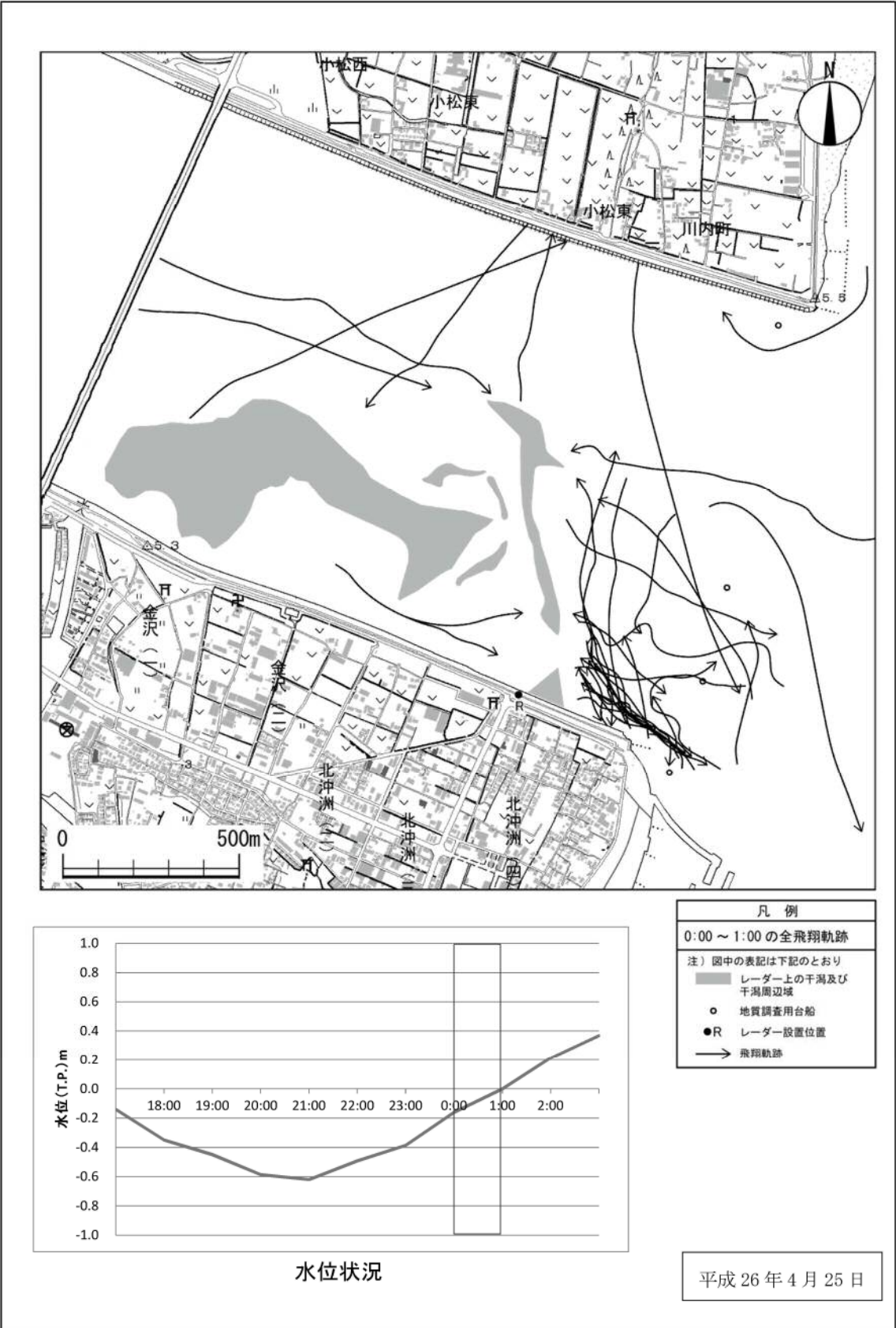


図 9.1-2(6) 時間帯別飛行状況 (0:00~1:00)



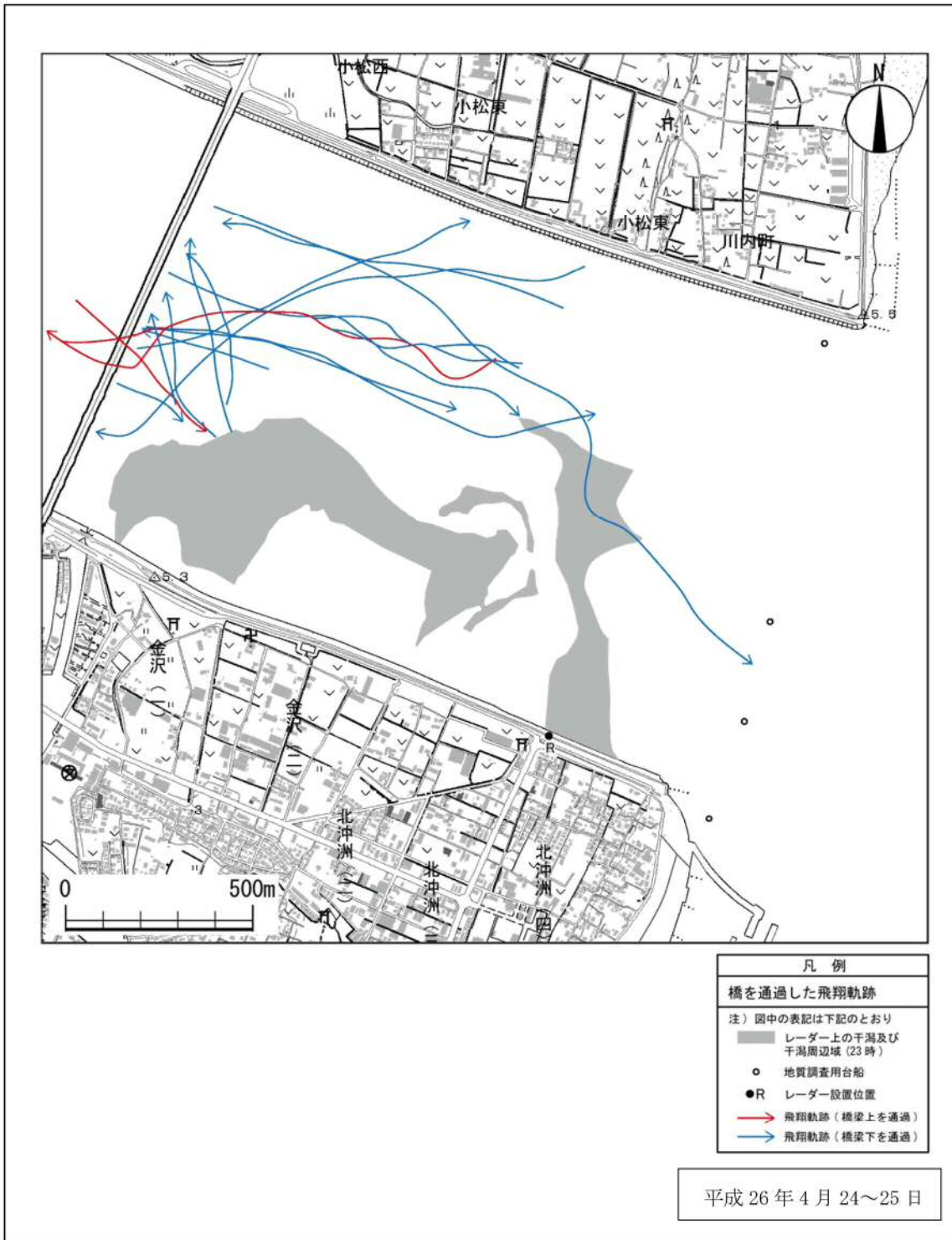


図 9.1-3 阿波しらすぎ大橋を通過したと考えられる飛行軌跡

## 9.2 飛翔状況（飛翔高度）

4月25日19時から26日1時までに確認された鳥類の飛翔位置を図9.2-1に示す。また、観測された飛翔高度を2m毎に分類し、高度別に集計した飛翔例数を図9.2-2に示す。なお、観測結果のうち高度については、標高（m）で整理し、2m以下の高度は全て一律に低空（L）として扱った。

夜間の調査結果では、鳥類は高度112mまでの広い範囲を飛翔しており、特に2m以下の飛翔が極めて多かった。こうした傾向は昼間の結果とよく類似していた。

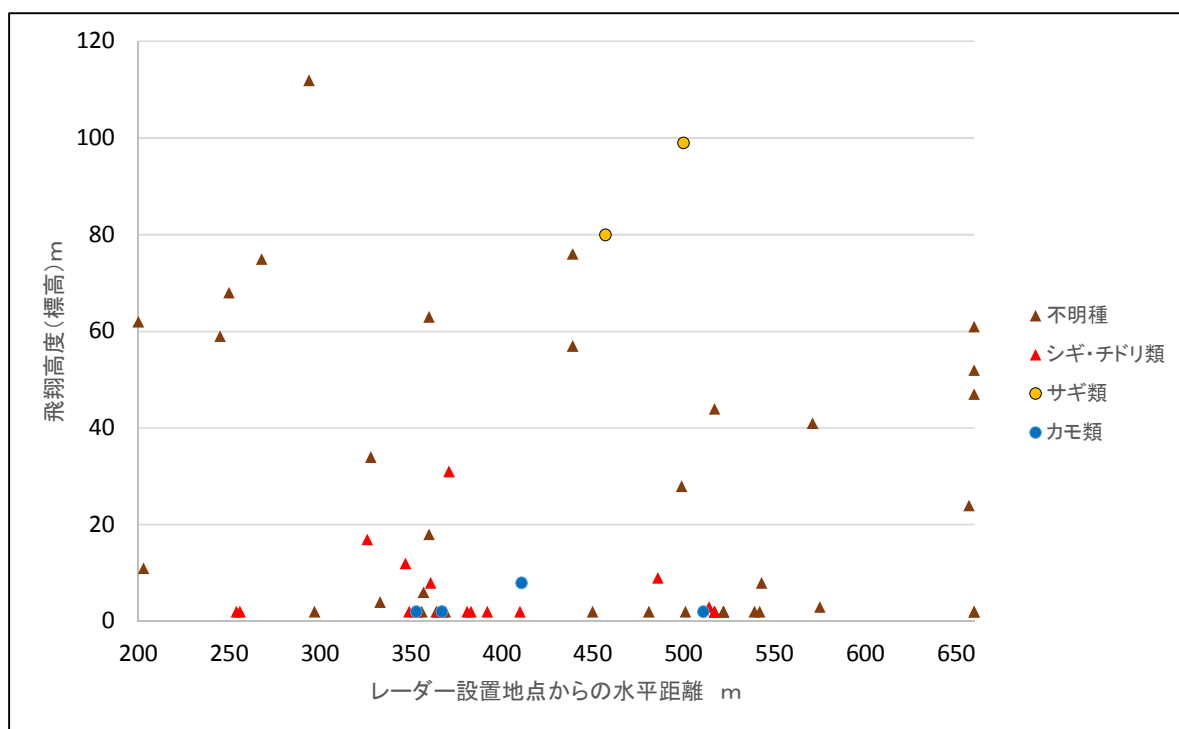
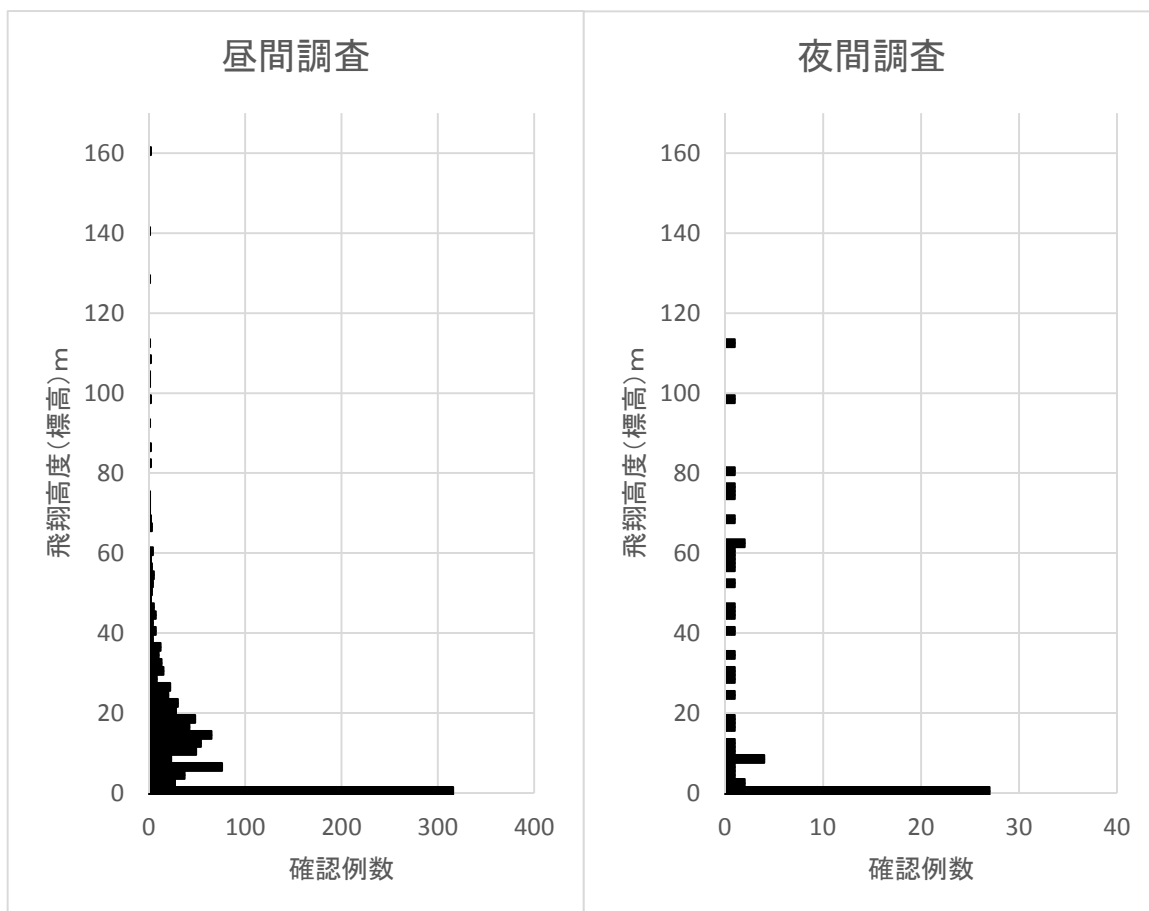


図 9.2-1 飛翔位置（全観測結果 平成26年4月25日19時～平成26年4月26日1時）



注1) 昼間調査は平成26年4月22日及び23日のデータ、夜間調査は平成26年4月25日19時～26日1時のデータ。  
 注2) 昼間調査時に高度幅が得られたデータは最高高度を計数した。

図 9.2-2 高度別飛行例数 (全観測結果)